

# 今年もあなたの血を狙って 奴らがやってくる！

～ダニ・蚊の襲来に備えよ～

草むらに  
入る時は  
注意しよう！

虫よけ剤を  
使おう！

肌の露出を  
減らそう！

ペットの  
虫よけも  
万全に！

**蚊やダニは病気を持っているものもあり、咬まれないことが大切です。**

【ダニが媒介する感染症】重症熱性血小板減少症候群(SFTS)・ダニ媒介脳炎・日本紅斑熱・つつが虫病・ライム病 など

【蚊が媒介する感染症】日本脳炎・デング熱・チクングニヤ熱・ジカウイルス感染症 など



## 蚊・ダニに咬まれないポイント



### 蚊・ダニ共通対策

- 肌の露出を少なくする
- 長袖・長ズボンを着用する
- 足を完全に覆う靴を履く(サンダルなどは避ける)
- 明るい色の服を着る
- 虫除け剤を使用する

### ダニ対策

- 帽子・手袋を着用し、首にタオルを巻くなど
- シャツの裾はズボンの中に、  
ズボンの裾は靴下や長靴の中に入れる
- ※野外活動後は入浴し、ダニに咬まれていないか確認しましょう。特に、首、耳、わきの下、足の付け根、手首、膝の裏などに注意しましょう。



### 蚊媒介感染症 厚生労働省



### ダニ媒介感染症 厚生労働省



※各地域のダニ媒介感染症の状況について各自治体HPも参考にしてください。

# 海外渡航の際は 蚊を介した 感染症に注意



埼玉県マスコット  
コバトン

埼玉県マスコット  
さいたまっち

妊婦の方・妊娠の可能性のある方は  
特に注意しましょう

## 渡航前の確認

東南アジアや中南米を中心に、海外には蚊を介して感染するデング熱やジカウイルス感染症（ジカ熱）などが流行している地域があります。

妊娠中にジカウイルスに感染すると胎児に小頭症などの障害をもたらす可能性があります。



## 渡航中の注意

やむをえず流行地域へ渡航する場合は、なるべく蚊に刺されないように肌を露出しない衣類の着用や虫よけスプレーなどの忌避剤を使用してください。



お問い合わせ 埼玉県保健医療部 保健医療政策課 電話 048-830-3557  
感染症・新型インフルエンザ対策担当 FAX 048-830-4808

詳しくはこちら

